

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年9月28日(2023.9.28)

【公開番号】特開2022-86(P2022-86A)

【公開日】令和4年1月4日(2022.1.4)

【年通号数】公開公報(特許)2022-001

【出願番号】特願2020-105911(P2020-105911)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 5 3

【手続補正書】

【提出日】令和5年9月20日(2023.9.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、

前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシンにおいて、

特典を付与するか否かを決定する特典付与決定手段と、

前記特典を付与する旨が決定されたゲームから複数ゲームが行われた後の特定ゲームで前記特典を付与する旨を報知する特典付与報知手段を行う特典付与報知手段と、

を備え、

1ゲーム間に行われる演出は、

30

第1種類の演出を実行した後、特定タイミングにおいて示唆画像を表示する第1特定示唆演出と、

第2種類の演出を実行した後、前記特定タイミングにおいて示唆画像を表示する第2特定示唆演出と、

前記第1種類の演出を実行した後、特別タイミングにおいて示唆画像を表示する第1特別示唆演出と、

前記第2種類の演出を実行した後、前記特別タイミングにおいて示唆画像を表示する第2特別示唆演出と、

を含み、

前記特典を付与する旨が決定された後、前記特定ゲームまでの複数ゲームにおいて前記第1特定示唆演出、前記第2特定示唆演出、前記第1特別示唆演出及び前記第2特別示唆演出のうち前記第1特定示唆演出及び前記第1特別示唆演出を高確率で行う前兆制御を実行可能であるとともに、

前記特典を付与する旨が決定された後、前記特定ゲームまでの複数ゲームにおいて前記第1特定示唆演出、前記第2特定示唆演出、前記第1特別示唆演出及び前記第2特別示唆演出のうち前記第2特定示唆演出及び前記第2特別示唆演出を高確率で行う前兆制御を実行可能である、スロットマシン。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

40

50

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

請求項1のスロットマシンは、

各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、

前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシンにおいて、

特典を付与するか否かを決定する特典付与決定手段と、

前記特典を付与する旨が決定されたゲームから複数ゲームが行われた後の特定ゲームで前記特典を付与する旨を報知する特典付与報知を行う特典付与報知手段と、

10

を備え、

1ゲーム間に行われる演出は、

第1種類の演出を実行した後、特定タイミングにおいて示唆画像を表示する第1特定示唆演出と、

第2種類の演出を実行した後、前記特定タイミングにおいて示唆画像を表示する第2特定示唆演出と、

前記第1種類の演出を実行した後、特別タイミングにおいて示唆画像を表示する第1特別示唆演出と、

前記第2種類の演出を実行した後、前記特別タイミングにおいて示唆画像を表示する第2特別示唆演出と、

20

を含み、

前記特典を付与する旨が決定された後、前記特定ゲームまでの複数ゲームにおいて前記第1特定示唆演出、前記第2特定示唆演出、前記第1特別示唆演出及び前記第2特別示唆演出のうち前記第1特定示唆演出及び前記第1特別示唆演出を高確率で行う前兆制御を実行可能であるとともに、

前記特典を付与する旨が決定された後、前記特定ゲームまでの複数ゲームにおいて前記第1特定示唆演出、前記第2特定示唆演出、前記第1特別示唆演出及び前記第2特別示唆演出のうち前記第2特定示唆演出及び前記第2特別示唆演出を高確率で行う前兆制御を実行可能である、

ことを特徴としている。

30

この特徴によれば、特典を付与する旨が決定された後、特典付与報知が行われる特定ゲームまでの複数ゲームにおいて、第1種類の演出が実行された後、示唆画像が表示される演出が頻発することで特典が付与されていることを期待させることができる。

40

50